



ブートファストの設定

・ [スイッチでのブートファストの設定 \(1 ページ\)](#)

スイッチでのブートファストの設定

この機能は有効になっている場合、スイッチを迅速に起動するために役立ちます。限定された範囲でメモリテストが実行され、スイッチはファイルシステムチェック (FSCK) と POST テストをスキップします。



(注) 高速ブートが有効になっている場合も、スイッチの起動後に、コマンドラインインターフェイスから **diagnostic start** コマンドを使用することで、POST テストを実行できます。

ブートファストの有効化

ブートファスト機能を有効にするには、次の手順を実行します。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **boot fast**
4. **end**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例 : スイッチ> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します (要求された場合)。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	configure terminal 例： スイッチ# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	boot fast 例： スイッチ(config)# boot fast	ブートファスト機能を有効にします。 限定された範囲でメモリテストが実行され、ファイルシステムチェック (FSCK) と POST テストをスキップします。
ステップ 4	end 例： スイッチ(config)# end	特権 EXEC モードに戻ります。

ブートファストの無効化

ブートファスト機能を無効にするには、次の手順を実行します。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **no boot fast**
4. **end**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： スイッチ> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します (要求された場合)。
ステップ 2	configure terminal 例： スイッチ# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	no boot fast 例： スイッチ(config)# no boot fast	ブートファスト機能を無効にします。
ステップ 4	end 例： スイッチ(config)# end	特権 EXEC モードに戻ります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。